

平成30年度宮崎市予算案(肉付け)のポイント

「第五次宮崎市総合計画前期基本計画」の初年度として、「選択と集中」のもと、「未来を創造する太陽都市『みやざき』」の実現に向け、5つの「戦略プロジェクト」等について予算化を図った。

- 予算規模(一般会計については、過去2番目の予算規模)
 - ・ 一般会計 1,592億 4,600万円 (9億 3,600万円 0.6%)
※うち、肉付け予算 16億600万円 全体の1.0%
 - ・ 全会計 3,032億 9,400万円 (△129億 9,400万円 △4.1%)
※うち、肉付け予算 16億6,200万円 全体の0.5%

予算案(肉付け)の主なもの

- 総合計画戦略プロジェクト等事業 24事業 1億 3,981万円
 - ・ 5つの戦略プロジェクト等
「クリエイティブシティ推進」「フードシティ推進」「観光地域づくり推進」
「子ども・子育て推進」「地域コミュニティ活性化」
- 市民の命を守る事業 1事業 55万円
 - ・ 地震・津波・風水害等に対する総合防災対策事業、感染症の予防対策事業
- 市制100周年を見据えた次世代につなぐまちづくり事業 2事業 3,322万円
 - ・ 公共施設・インフラ更新問題に適切に対応
- 新市基本計画事業 8事業 1億 3,530万円

一般会計予算案(肉付け)の特徴

- 歳入の主なもの
 - ・ 国・県支出金 3億 184万円
 - ・ 財政調整基金 5億4,972万円 (骨格+肉付け 18億8,944万円)
※収支不足に関しては、中期財政計画に基づき財政調整基金からの繰入金で対応
(中期財政計画における計画値20億円以内での繰入れを達成)
 - ・ 市債 6億1,400万円
- 歳出の主なもの
 - ・ 投資的経費 12億 881万円
 - ・ 一般行政経費 3億9,719万円